この説明書をよく読んで
ご使用ください

Made in France
3年保証

ルベルシーノ D16

(JP) ビレイデバイス / ディッセンダー
(GB) Belay device Descender
(FR) Assureur, descendeur
(DE) Sicherungs- und Abseilgerät
(IT) Assicuratore, discensore

警告

この製品を使用する高所作業には危険が伴います。作業中の行為、判断についてはユーザー各自がその責任を負うこととします。

この製品は、高所作業に伴う危険について理解し、承知の上で使用してください。

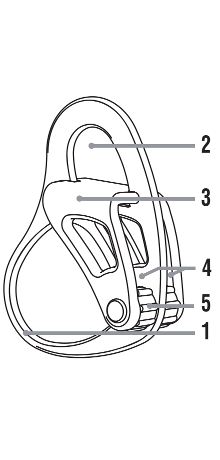
使用する前に必ず：

- 取扱説明書をよく読み、理解してください
- この製品の機能とその限界について理解してください

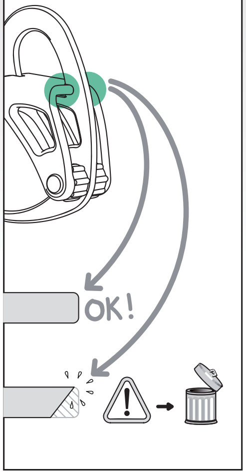
また、この製品を正しく使用するための適切な説明や指導を受けることを勧めます。

これらの注意事項を無視または軽視すると、重度の傷害や死につながる場合があります。

各部の名称



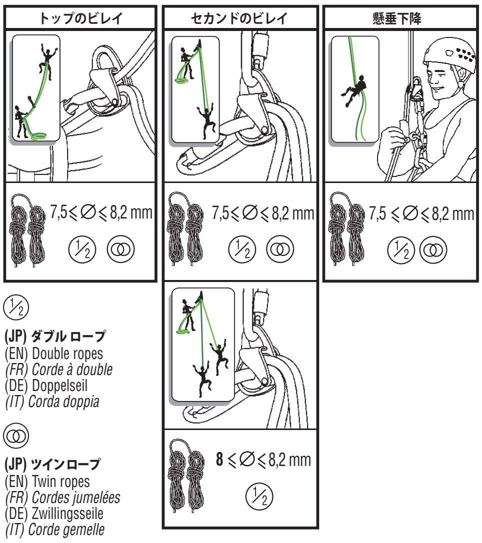
点検のポイント



57 g

個別テスト済み

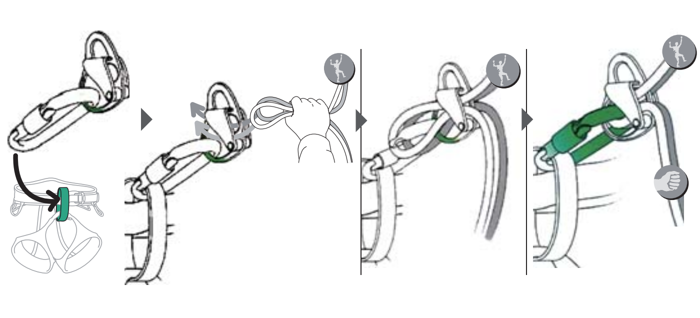
(JP) ロープ (コア + シース) ダイナミック (EN 892)
(EN) Rope (core + sheath) dynamic (EN 892)
(FR) Corde (âme + gaine) dynamique (EN 892)
(DE) Seil (Kern + Mantel) dynamisch (EN 892)
(IT) Corda (anima + calza) dinamica (EN 892)

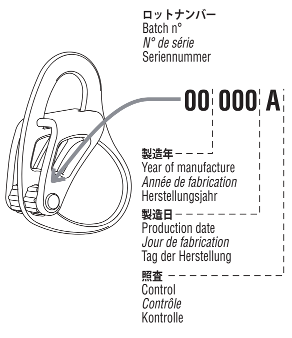


½
(JP) ダブル ロープ
(EN) Double ropes
(FR) Corde à double
(DE) Doppelseil
(IT) Corda doppia

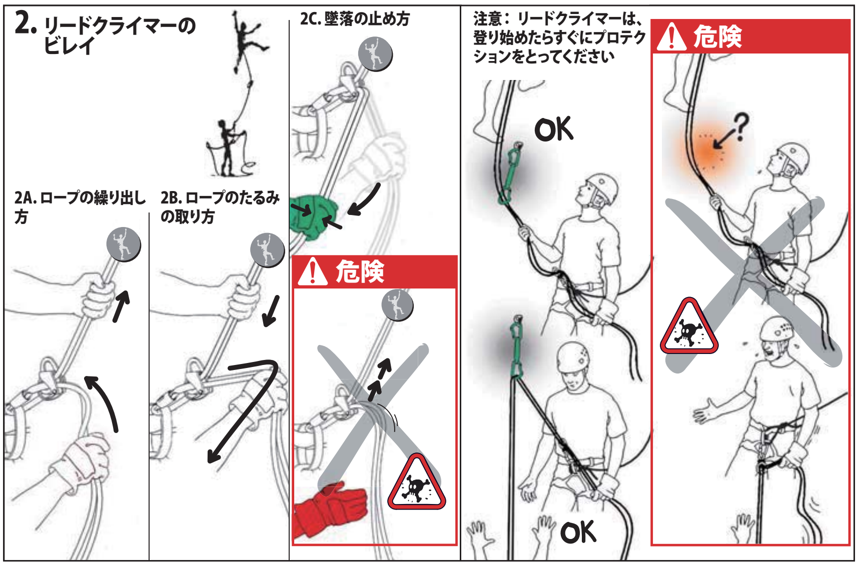
(JP) ツインロープ
(EN) Twin ropes
(FR) Cordes jumelées
(DE) Zwillingsseile
(IT) Corde gemelle

1. ロープのセット

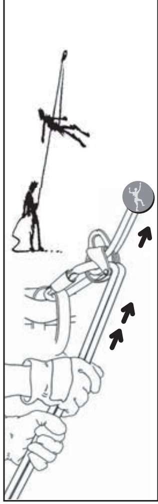




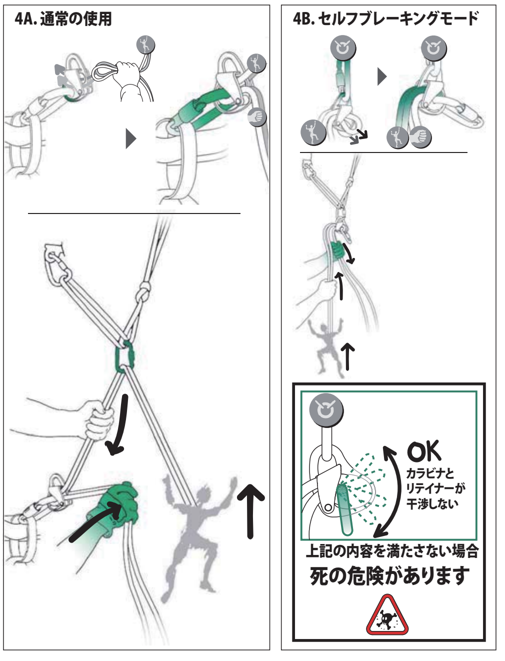
2. リードクライマーのビレイ



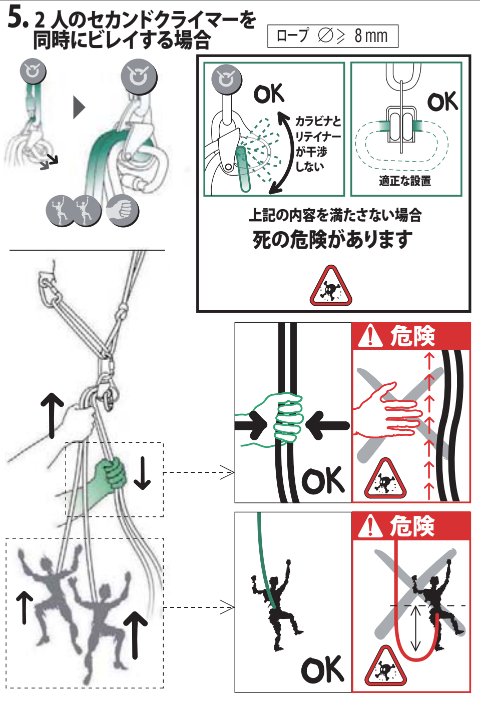
3. ロワーダウン



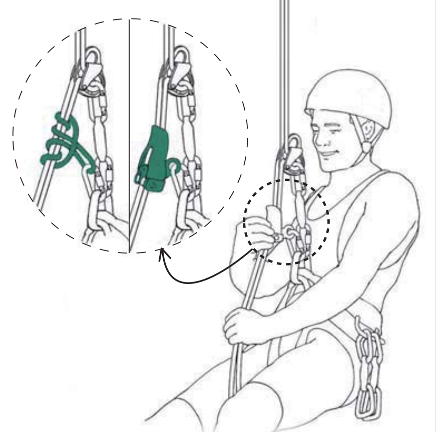
4. 1 人のセカンドクライマーのビレイ



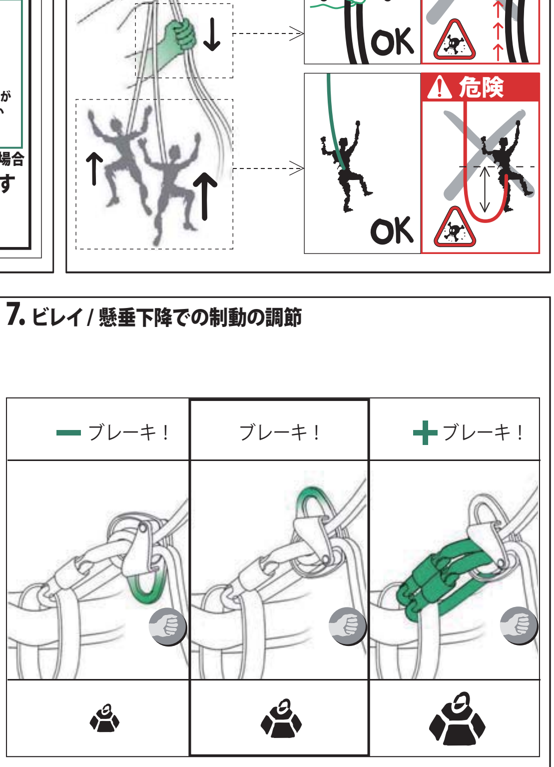
5. 2 人のセカンドクライマーを同時にビレイする場合



6. 懸垂下降



7. ビレイ / 懸垂下降での制動の調節



ISO 9001
PETZL / F 38920 Crolles
www.petzl.com

Copyright Petzl
Printed in Japan

取扱説明

ビレイデバイス / ディッセンダー

使用の制限

『ルベルシーノ』はリードクライマー、もしくはセカンドクライマーをビレイするための器具です。
EN 892 基準に適合した 2 本のダイナミックロープ (ダブルロープ 2 本、もしくはツインロープ 2 本) と使用できます。
『ルベルシーノ』は懸垂下降にも使用できます。

警告

この製品を使用するようなアクティビティーには危険が伴います。
行動と判断についてはユーザー各自がその責任を負うこととします。
使用する前に必ず :
- 取扱説明書をよく読み、理解してください
- この製品を使用するアクティビティーに伴う危険性を十分理解してください
- この製品を正しく使用するための適切な指導を受けてください
- この製品の機能とその限界について理解してください

これらの注意事項を無視または軽視すると、重度の傷害や死につながる危険があります。
ユーザーは、この製品の使用中に問題が発生した際にすみやかに対処できるよう、適切なレスキュー技術を身につけておく必要があります。

この取扱説明書の内容は『ルベルシーノ』の使用方法のみに限られており、ビレイや下降の技術については説明していません。
ビレイには知識や経験、そしてビレイに伴う危険を察知する能力が必要となります。ユーザーは、『ルベルシーノ』を使用する前に、ビレイや懸垂下降の技術を身につけておく必要があります。

各部の名称

(1) リテイナー (2) アタッチメントポイント
(3) カバー (4) ロープスロット (5) スペーサー

点検のポイント

毎回、使用前に
『ルベルシーノ』本体の状態を確認してください。亀裂や傷、変形、磨耗、そして腐食がないかを確認してください。特に磨耗によってできる鋭いエッジには注意してください。
点検方法の詳細についてはペツルのホームページ (www.petzl.com) もしくは PETZL PPE CD-ROM を参照ください。もしこの器具の状態に関する疑問があれば、㈱アルテリア (TEL:04-2969-1717) にご相談ください。

使用中の注意事項 :
定期的に製品の状態と併用される器具の状態を点検してください。システムを構成するそれぞれの器具が正しくセットされているか確認してください。石や衣類等がロープスロットにつまったり、ロープと絡まると『ルベルシーノ』の機能を損なうので、注意してください。

器具の適合性

『ルベルシーノ』と合わせて使用する器具が、『ルベルシーノ』との使用に適しているか、基準に適合しているかを確認してください。

ロープ
『ルベルシーノ』は EN 892 基準 (図参照) に適合したダイナミックロープ (ダブルロープ 2 本、もしくはツインロープ 2 本) と使用できます。
それぞれのロープは、『ルベルシーノ』にある2つのロープスロットに別々に通します。
ロープによっては滑りやすくなる場合があるので注意してください (新しいロープ、径の細いロープ、特殊な外皮構造のロープ、外皮に特殊な処理がほどこされているロープ、濡れているロープ等)

カラビナ
ロッキングカラビナ :
カラビナはロープとの摩擦を起こすブレーキバーとして、ロープの流れを制動する働きをします。カラビナのサイズや形、位置は『ルベルシーノ』の機能に大きく影響します。カラビナは、リテイナー (1) によって動きが妨げられることなく、常に自由に動く状態にしてください。

使用方法

図 1 . ロープのセット

- ロッキングカラビナをリテイナー (1) にクリップしてください
- 『 ルベルシーノ』にクリップしたカラビナをハーネスのビレイループに取り付けてください
- 2 本のロープをループ状にし、『ルベルシーノ』の 2 つのロープスロットに別々に入れてください
- ロープスロットに通した 2 本のロープにカラビナをクリップし、カラビナをロックしてください。

使用前と使用中の注意

『ルベルシーノ』は自動的にロープの流れを止める器具ではありません。クライマーの墜落を止め、ロープの流れを止めるのはビレイヤーです。

ビレイヤーは、末端側のロープから決して手をはなさないでください。
手をロープとの摩擦から守るには、グローブを着用してください。『ルベルシーノ』を使用前に安全な場所でテストし、墜落を停止するためにはどの程度の力が必要か確認してください。

ビレイヤーはパートナーをビレイする前に必ず自己確保を取ってください。

図 2. リードクライマーのビレイ

注意 : リードクライマーは、最初の支点を登り始めてすぐにとってください。

2A. ロープの繰り出し方 :
末端側のロープを『ルベルシーノ』に押しこみ、クライマー側のロープを引き出します。必要な分だけロープを繰り出してください。

2B. ロープのたるみの取り方 :
クライマー側のロープの余分なたるみを『ルベルシーノ』に押し込み、末端側のロープを引きます。

2C. 墜落の止め方 :
末端側のロープをしっかりと握ったまま下に引いてください。

図 3. トップロープでのロワーダウン

末端側のロープを両手で握り、片手ずつ交互に入れかえてロープを出してください。末端側のロープから決して手を放さないでください。

図 4. 1 人のセカンドクライマーのビレイ

4A. セルフロック機能を使用せずにビレイする場合 :
図1の通り、『ルベルシーノ』にロープをセットします。セカンドクライマー側のロープは必ず支点に通してください。トラバースのピッチ等、ロープをある程度たるませる必要のあるセカンドクライマーのビレイには、この技術を使用してください。

4B. セルフロック機能を使用してビレイする場合 :
- アタッチメントポイント (2) を使い、ロッキングカラビナで『ルベルシーノ』を支点に固定してください

2 本のロープをループ状にし、セカンドクライマー側のロープが上 (アタッチメントポイント側) になるように『ルベルシーノ』のスロットに通してください。
スロットに通された 2 本のロープとリテイナー (1) にロッキングカラビナをクリップしてください。クライマー側のロープを引き、セルフロック機能によってロープが止まるか確認してください。
両手を使って、セットされたロープをゆっくりと引いてください。セカンドが墜落すると、セルフロック機能が働いて墜落を止めます。
末端側のロープから絶対に手を放さないでください。

警告、死の危険 : カラビナは、リテイナー (1) によって動きが妨げられることなく、常に自由に動く状態にしてください。カラビナが自由に動かないと、セルフロック機能が働かない場合があります。

警告 : ロープにテンションがかかった状態でロープを繰り出すには、セルフロック機能の解除方法に関する知識が必要です。この技術を理解するにはセルフロック機能がどのように働くのかを理解する必要があります。ウェブサイト (www.alteria.co.jp) を参照ください。

図 5. 2 人のセカンドクライマーを同時にビレイする場合

使用するロープ :
- 2 本のロープは同じもの (ブランド、モデル、径、状態) を使用してください。
- 2 人のセカンドクライマーを同時にビレイする場合は、なるべく両方にシングルロープを使用してください。この場合は、『ルベルシーノ』は使用できません。『ルベルソ』を使用してください。
- 2 人のセカンドクライマーに、ダブルロープをそれぞれ 1 本ずつ使い、同時にビレイすることもできます。この場合、ロープの径は 8 mm 以上でなければなりません。

警告 : ダブルロープ 1 本でセカンドクライマーをビレイする場合、とがったエッジでロープを切断するリスクが高くなります。
- ツインロープ 1 本でセカンドクライマー 1 人をビレイすることはできません。ツインロープは、そのような使い方はできません。

2 人のセカンドクライマーのビレイ
図 4B の説明にしたがってロープをセットしてください。

警告、死の危険 : カラビナは、ブレーキバーとして働く軸の部分が『ルベルシーノ』のカバーにしっかりと接触するようにセットしてください。カラビナは、リテイナー (1) によって動きが妨げられることなく、常に自由に動く状態にしてください。

警告 : 2 人のセカンドクライマーをビレイする場合、セルフロック機能が働かなくなる場合があります。
1 人がロープにぶら下がっているとき、もう一方のロープに注意してください。両方のロープをこまめに引き、ロープがたるまないようにしてください。両方の末端側のロープから決して手を放さないでください。
カラビナが正しい位置に維持されるように注意してください。

図 6 : 懸垂下降

図1の通り『ルベルシーノ』にロープを通してください。制動をきかせるには末端側のロープを強く握ります。

バックアップ (シャントまたはプルージック) は、『ルベルシーノ』の下に取り付けてください。

図 7 : ビレイ / 懸垂下降における制動の調節

通常は、図の中央に示された方法 (末端側のロープがスペーサー (5) の上を通る) を使用してください。その他の場合には、ユーザーの体重やロープの径、用途や天候などに応じて方法を選んでください :
- 制動力を弱くするには、『ルベルシーノ』のスペーサー (5) が上にくるようにセットしてください
- 制動力を強くするにはカラビナを 2 枚使用してください

警告 : 2 枚のカラビナ両方を、同じループ (ハーネスのビレイループやスリング) にクリップしてください。

一般注意事項

重要な注意事項 : 使用前に適切なトレーニングが必要です

使用前にこの説明書をよく読み、製品の正しい使用方法と使用範囲に関する使用説明書や注意事項は全て保管するようにして下さい。
図で示された×印がついていない技術だけが認められています。その他の使用方法は認められていません : 命にかかわる危険があります。
間違った使用方法及び禁止行為の事例もいくつか明記しました (×印や、ドクロマークで示されたもの)。
他にも多くの誤った使用方法が存在しますが、それら全てを推測、仮定し、ここに明記することは不可能ですので、疑問点や不明な点は ㈱アルテリア (TEL : 04-2969-1717) にご相談ください。
高所での活動は危険を伴い、場合によっては重大な傷害を引き起こし、死に至ることもあります。
適切な技術及び確保技術を用いた上で十分にトレーニングを積み、ユーザー各自で責任を持つようにしてください。
この製品の使用中、あるいは誤った使用方法から生ずるいかなる損害、傷害、死亡に関してはユーザー各自がそのリスクと責任を負うこととします。
各自で責任がとれない場合や、その立場にない場合は製品を使用しないで下さい。

使用について

この製品は使用方法を熟知していて責任能力のある人、あるいはそれらの人から目の届く範囲で直接指導を受けられる人のみ使用して下さい。
PPE(個人保護用具) はダイナミックロープやエネルギーアブソーバー等のエネルギー吸収システムと併用しなければ使用できません。
この製品がお手持ちのシステムの用具と併用できるか確認し、製品の詳しい説明をお読み下さい。
この製品を長く使用するためには、使用中及び持ち運ぶ際に注意が必要です。
衝撃を受けたり、表面のざらざらした箇所や鋭くとがった箇所と摩擦しないようにして下さい。
この製品を使用中に、レスキューを必要とするような事態が起こることを想定し、それに備えるのは、ユーザー各自の責任となります。

大きな墜落及び衝撃

大きな墜落や衝撃 (製品落下や製品に衝撃がかかること) を受けた後にこの製品を継続して使用しないで下さい。外側からは目に見えなくても、変形によって機能の一部が損なわれたり、内側に損傷が起こっている場合があり、強度の低下につながります。不明な点は㈱アルテリア (TEL : 04-2969-1717) にご連絡下さい。

安全確認

製品の強度や、機能を制限する磨耗が見受けられた時は、すぐにその商品を処分して下さい。
安全を守るため、以下のような3段階の確認を行うことをお薦めします。
- 使用の前後に製品の状態を点検する
- 使用中、製品の状態及びシステムに含まれる他の用具との連結部に常に注意を払う
- 更に、専門家による綿密な点検を行う (3ヶ月ごと)

より安全性を追求し、お手持ちの用具をよりよく管理するためには、製品ごとに点検記録をとることをお勧めします。また、各 PPE ユーザーはそれぞれ個人で用具を所有することが望ましいです。

ペツル製品の耐用年数は、新しい技術の発達及び他の製品との併用を考慮して 10 年間です

使用年数は、使用の際に製品にかかった強度及び使用頻度、使用された環境により異なります。

1. 極めて異例な環境においては 1 回の使用で磨耗や損傷が生じ、その後使用不可能になる場合があります
2. 次のような物質が含まれる特定の環境では著しく磨耗します : 塩分、砂、雪、氷、湿気、化学品 (この限りではありません)
3. スリング、ランヤード及びエネルギーアブソーバーは、表面のざらざらした箇所や鋭くとがった箇所と接触することが多く、磨耗しやすい為、耐用年数は使用頻度が高い場合で平均6ヶ月、標準的利用で 12 ヶ月、使用頻度が低い場合で最大 10 年です。

これらの製品の綿密な点検を3ヶ月ごとに行うことをお勧めします。点検して問題がなければ、その時点から3ヶ月使用が可能です。

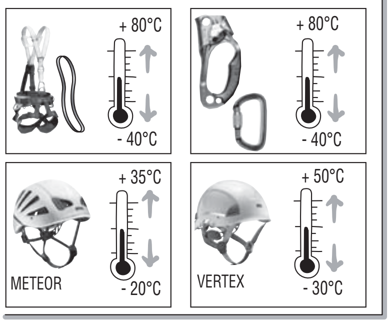
保証

この製品には、原材料及び製造過程における欠陥に対し3年間の保証期間が設けられています。
ただし、通常の磨耗、酸化、改造や改変、正しくない保管方法、保守整備の不足、事故または過失による損傷、不適切または誤った使用方法では、保証の対象外とします。

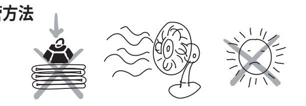
責任

ペツル総輸入販売元である株式会社アルテリアは、製品の使用から生じた直接的、間接的、偶発的結果またはその他のいかなる損害に対し、一切の責任を負いかねます。

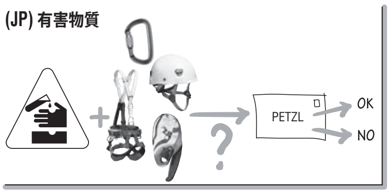
(JP) 気温



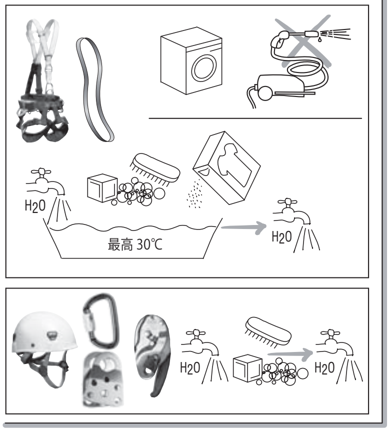
(JP) 保管方法



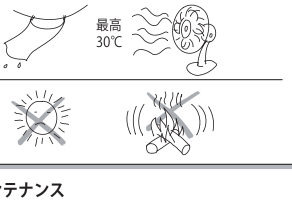
(JP) 有害物質



(JP) 手入れ方法 / 洗浄



(JP) 乾燥



(JP) メンテナンス

©PETZL

ペツル 製品チェックフォーム :

製品名 :	D16 **ルベルシーノ**
(JP) ロットナンバー :	
(JP) 製造年 :	
(JP) 購入日 :	
(JP) 初回使用日 :	
(JP) ユーザー名 :	

(JP) 欠陥など注意事項 / メモ :

(JP) 日付	OK	(JP) 点検内容